

探さない・迷わない、今有る文書を仮想フォルダで自在に閲覧。
文書ファイル・画像ファイル・アーカイブファイル・バイナリファイル、ファイル形式は問いません。
サイトに存在するファイルをセキュアに管理。

ファイルは仮想フォルダに直接リンク

管理単位はファイル拡張子

全てのファイルを拡張子別にINDEX管理、ファイルが実際に存在する場所を意識する必要はありません。
INDEX管理ですので目的のファイルを素早く検索、また重複検索も実装していますので、効率的な管理が可能です。

社外からセキュアにアクセス

アクセス設定は仮想フォルダ単位で

クライアントブラウザが閲覧するのは仮想フォルダ内に閉じた環境です。実フォルダの閲覧を行う事はできません。
ファイルのアップロード、ダウンロードにはブリッジサービスが仲介、セキュアにファイルアクセスを行います。

Samba・NASなどは仮想ドライブでリンク

ネットワーク共有フォルダの指定をサポート

外部デバイスとの連携は仮想ドライブで実現、ネットワーク経由で認識が可能な共有フォルダは仮想ドライブとして登録ができます。



Windows Server 上に存在するローカルファイルをGanymede独自の検索エンジンで高速に検索、検索結果をドライブ別にファイル拡張子を基準としたINDEXテーブルに集約・管理します。INDEXテーブルと仮想フォルダをリンクすることでファイル検索を高速に行えます。
またファイル個々に対するコメント登録機能、エイリアス登録機能など利用者ユーザー単位でのアノテーション機能も提供しています。
ファイル検索を補佐する機能としてバインダー集約機能・キーワード検索集約機能など、ファイル検索機能も充実しています。
ファイルのアップロード方式にはFTPライクなアップロードを採用、任意のファイルおよび任意のフォルダへのアップロードをサポート。
アップロード・ダウンロードそれぞれ履歴データとして管理、全くアクセスの無いファイルの確認も容易に行えます。

■ システム構成概要

